

～はなのえん～

花 宴

筆(やまぶき入居者:高橋 キミ様)



春ですね。

特別養護老人ホーム山科積慶園
ケアマネージャー 古村 成美

平成 20 年 12 月に開所し、あっという間に 1 年が過ぎました。そして、今はもう春、新しい年度を迎えました。

さくらが咲き、なぜか心が浮き立つ春です。それは、新たな生命の息吹を感じるからでしょうか。私は、山科積慶園で初めて介護支援専門員(ケアマネージャー)の仕事に就きました。戸惑いや不安もありましたが、入居者の皆さんや家族の方々、周りのスタッフなど本当に数多くの方に支えられここまで来る事が出来ました。関わりを持った全ての方に感謝しています。

入居の皆さんそれぞれの「自分らしさ」を大切に、ここでの暮らしを支えていきたいと思っています。生活の中には、ごく自然に楽しいだけでなく、色々な出来事や感情が生まれます。どんな時もその人らしさを見失うことなく、喜びや悲しみ、楽しみなどを共に感じる事が出来れば嬉しいです。そして、私に出来る事、私にしかできない何かを見つけて、皆さんの「ぬくもり」信頼の輪に入り、共に生きる「絆」を一緒に紡いでいきたいと思っています。これからもよろしくお願いたします



発行責任者

社会福祉法人積慶園
特別養護老人ホーム山科積慶園
施設長 古村正哉
京都市山科区北花山大林町34

第2号 発行日 平成22年4月1日(春号)



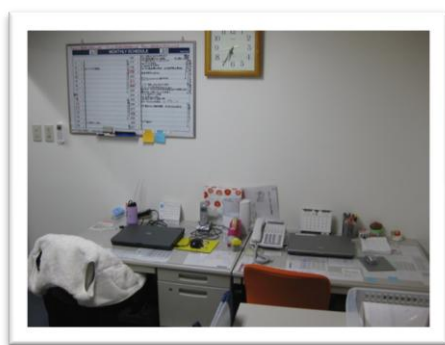
こんにちは。

居宅介護支援事業所「絆」
ケアマネージャー 竹中 園子

こんにちは！山科積慶園が開設して早1年4か月が過ぎ、おかげさまでご利用者様も少しずつ増えてきました。今年の2月より新しく島浦みちよケアマネが加わり、益々活気に充ち溢れ賑やかな事業所となりました。

私たち「介護支援専門員」の位置付けとして、あくまでご利用者様の「自立支援」を基本理念とし、介護サービスの提供を考え、慣れ親しまれた地域の中で、利用者様を中心に日々豊かな在宅生活を送れるよう常にご利用者様側に寄り添っていくようなサービス提供の在り方を目指しています。

ご利用者様やご家族様のニーズに合った介護保険制度の利用や社会資源を上手に使いこなすことで、心と体が元気になり笑顔で過ごしていただけるようお役に立てればと願っています。



「絆」

3ヶ月の行事

1 月 初詣&外食



寒かったけど、がんばってお参りました。
今年一年無事に過ごせますように…。

今年一年元気に過ごせるよう、初詣に出かけました。帰りには六地藏まで外食に出かけました。おすしや天ぷらがおいしかった。「また、みんなで行こうね」ともう次回が楽しみです。



2 月 雛人形作り

お雛祭りに手作りの雛人形を作りました。紙の立ち雛ですが、部品が小さくて結構苦心して作りました。頬がほんのりピンク色の可愛い出来上がりになりました。お雛様と記念撮影。

笑顔がキラキラです。



3 月 ひな祭り

一月末に有志の方から七段飾りの立派なお雛様を頂戴しました。みんなで一緒に飾り、記念写真を撮りました。

甘酒とひなあられでお

祝いし、「また、来年も

みんなと一緒に」とみんなで片付けました。

「生き方探究・チャレンジ体験」

中学生を三名受け入れました。近隣の花山中学二年生の女子三名が、三日間体験学習に来られました。折り紙・ゲーム・輪投げなど上は95歳から下は14歳までと一緒に楽しそうな笑顔で見ていると心が和みました。



みんなでケーキにデコレーション。美味しそうにできました。



デイサービスのフルメンバーです。



毎日元気いっぱい、笑顔いっぱいで皆様をお迎えします！（杉山）



編集後記 * * * * *

「花宴」第2号が無事に発行されました。山科積慶園に来られて二度目のお正月を迎えられた入居者様もおられます。日々移り変わる季節を入居者様と共に味わって、たくさんの思い出を作っていきたいと思っております。

(大屋)

ユニット自慢! 第1弾

「あやめ・ききょう」

5階の皆様は賑やかなことが大好きで、普段もの静かな皆様もこの時ばかりと、楽しんでおられます。

○年賀状

山科積慶園で初めてのお正月を迎



ました。皆さん、年賀状を手に取り喜んでくださいました。

えられました。あやめ、ききょうユニットでは職員から皆様へ、ご挨拶として年賀状をお渡しいたし



○紅葉狩り

紅葉の季節、11月20日と24日にあやめ、ききょう合同で紅葉狩りへ行ってきました。皆さん木々



笑顔は寒さに負けていませんでした。

には詳しく「これは銀杏や」「これは紅葉やな」「これは何や? 椿か?」とおしゃべりに花が咲いていました。皆さんの



○祇園祭り(ききょう)

7月15日 鉾巡りに出かけました。車窓からでしたが、バスガイド(職員)の案内で沢山の鉾を見ていただくことができました。懐かしんでおられた方、凄さに驚いておられた方、お祭り気分で大騒ぎの方、皆さん様々な思い、表情で祇園祭りを楽しんでおられました。

○夏まつり

昨年初めての夏祭り。浴衣を着ていただきました。何年ぶり?といいながら喜んでくだ



さいました。皆さん良くお似合いで、写真の撮り合い。素敵な浴衣姿と笑顔を写真と心に納めることができました。



○お好み焼き(あやめ)

11月のお誕生日の方のリクエストで、お好み焼きパーティーを行いました。卵割り、生地混ぜ、材料の袋開け、ヘラでひっくりかえす...など、さすが皆さん昔の杵柄。目を輝かせておられました。どこにも負けない美味しいお好み焼きの出来上がり。(伊藤麗)



医務室だよ!~

第1回「皮膚掻痒症」について

湿疹などみられないのに、皮膚が痒みがある場合をいい、高齢者では乾燥により痒みを感じる場合があります。原因として、乾皮症・全身の疾患に伴うもの、心因性のものがあります。乾燥しやすい冬に起こりやすく、夏には治まってくることもあります。また、足前面や太股・腰などに症状が現れやすく、皮膚は乾燥性でカサカサになり、紅い斑点のようになっていたり、亀裂を起こす事があります。

熱い湯での入浴、長湯・体の擦りすぎ、石鹸の使いすぎに注意し、適度な運動、バランスのよい食事をし、肉体的・精神的ストレスをなくし十分な睡眠・休息を取るようにしましょう。(小島看護師)

3ヶ月の行事

中々見ることのできない活発さ。満面の笑みを浮かべとても楽しんでおられました。(福満)

1月 書き初め

平成22年1月3日デイルームで書き初め大会が開かれました。

久しぶりに筆を持たれた入居者様も、お手本の字や思い思いの字を書かれていました。書き初め大会は好評で書道サークルを開いてほしいとの声も聞かれ、今後は楽しみです。

書道の先生！ご指導をお願いいたします！（大屋）



北海道弁当

冬に行きたい場所といえば・・・北海道！ということで、2月のイベント食は北海道弁当を提供しました。北海道の郷土料理を詰め込んだ盛りだくさんのお弁当

に、みなさん舌鼓を鳴らしておられました。さて、次はどの県へお連れしようかな～。(山田)

3月 ひなまつり

各ユニットにて寿司桶で散らし寿司を作りました。入居者様同士が声を掛け合うなど、微笑ましい光景の中、一生懸命お寿司のトッピングをされていました。

配膳では、刺身がでると「ご馳走！」と、とても喜ばれ、食べ終わると即「また出してやあ！」と催促されました。(大浦)



のど自慢大会

1月17日に実施されました。普段人前で歌を唄う事の少ない入居者の皆様も思い思いに美声を

披露されました。優勝した方を始め、全員が各賞を受賞され、一年の始まりを良い形でスタートされた事でしょう。(吉仲)



2月 節分

節分だ！鬼退治だ！豆まきや！

各ユニットにいきなり鬼4人出没。職員さん・入居者様全員で豆まきをして鬼退治に協力してくださいました。みんな揃って大きな声での「鬼は外。福は内。」豆まきをされる姿は普段



避難訓練



3月23日(火)あいにくの雨模様の中、今年度2回目、夜間想定で避難訓練を実施しました。

参加された入居者は24名。職員は管理宿直者1名・夜勤職員4名・遅出8名の設定。実際にベルを鳴らし、館内は本番さながらの状況ではありましたが、寒空の下、入居者の方はベランダまで避難され、確認が終わると早々に室内へ戻って頂くといった、慌ただしい訓練となりました。

(湯川)

